

2026年8月13日
四国電力株式会社

伊方発電所 雑固体焼却設備のセラミックフィルタ下部からの灰の漏えいについて

伊方発電所 雑固体焼却炉建家内（管理区域内）の運転中の雑固体焼却設備^{※1}のセラミックフィルタ^{※2}下部に灰のようなものが落ちていることを本日10時25分頃、協力会社運転員が確認しました。

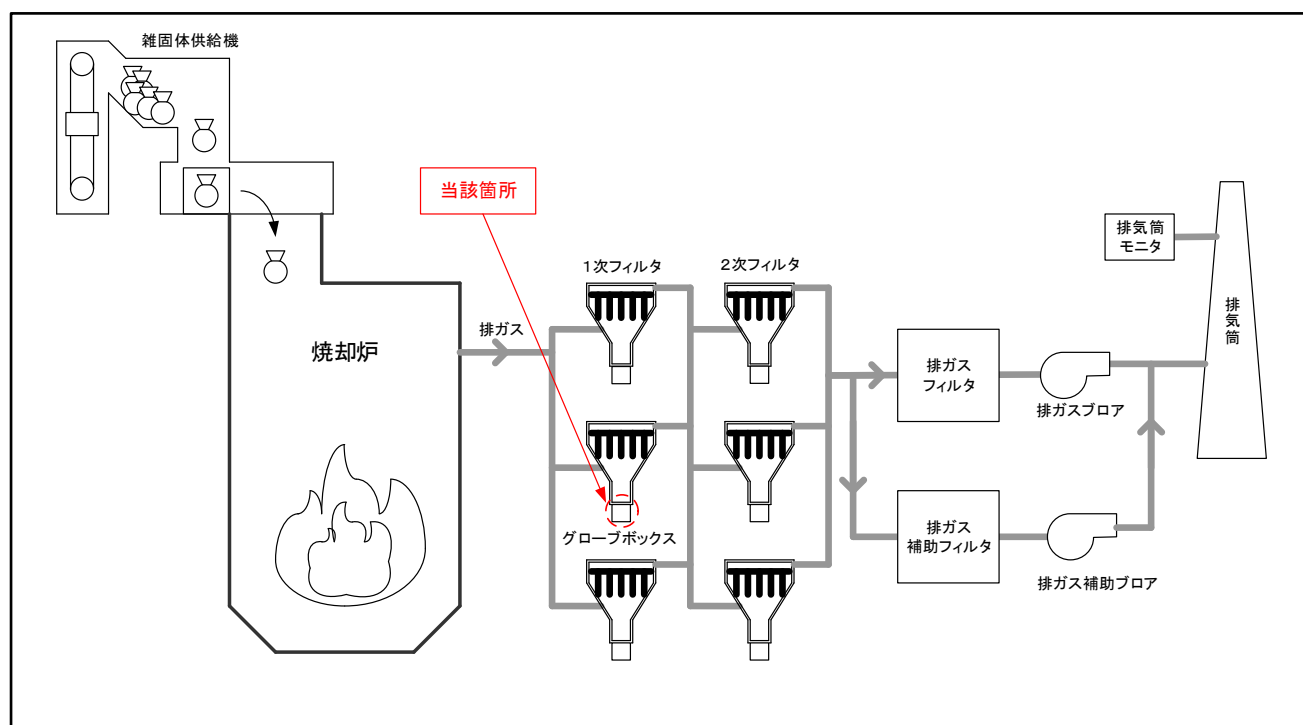
その後の現場調査の結果、落ちているものは灰であり、灰の漏えいは停止していることを確認しました。また、セラミックフィルタ下部のグローブボックス^{※3}のゴム部分の一部に割れがあることを確認したことから、新たな漏えいを防ぐために養生を行いました。

漏えいした灰は建家内に留まっており、全量回収しました。漏えいした灰の量は0.3g、放射エネルギーは84ベクレルでした。

今後、雑固体焼却設備を停止して詳細を調査します。

なお、本事象によるプラントへの影響および環境への放射能の影響はありません。

- ※1 管理区域内の作業で発生した紙ウエス、布切れ等の可燃性の低レベル放射性廃棄物を焼却する設備。
- ※2 焼却炉で発生した排ガス中の放射性塵埃を除去するフィルタ。1次フィルタと2次フィルタで構成されている。
- ※3 内部を外気から遮断し、手袋（グローブ）を使って安全に焼却灰を清掃するための箱型の装置。



伊方発電所 雑固体焼却設備概略系統図